

【結成30周年記念】

YAMATO String Quartet in 東大和

各地の会場で完売続出の実績が、その実力を証明。

唯一無二の澄んだ音色と巨大な響き、30周年の節目で熟成した究極の演奏をハミングの大ホールで。



©Tadayuki Minamoto

予定曲目

グリーグ：弦楽四重奏曲ト短調、モリコーネ：ニューシネマパラダイス、伊福部 昭：ゴジラ、
ピアソラ：オブリビオン、リベルタンゴ、クイーン：ボヘミアン・ラプソディ、ビートルズメドレー 他

※曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。

11月23日(土) 開場 14:00 開演 14:30

東大和市民会館ハミングホール 大ホール

〈全席指定〉S席 4,000円 A席 3,000円 学生券 2,000円

※友の会会員は500円引き、学生券は要学生証・身分証提示、未就学児入場不可。

チケット申込

【電話・ネット発売】友の会 7/26(金)・27(土) 【窓口発売】一般・友の会 7/28(日)

TEL 042-590-4414 (9:00~17:00) WEB <https://www.humming-hall.jp/> (24時間受付)

窓口 東大和市民会館ハミングホール

〒207-0013 東京都東大和市向原6-1
(9:00~20:30/毎週月曜休館 祝日の場合翌日休館)

※西武拝島線東大和市駅(高田馬場駅より急行で32分)より徒歩約9分

【主催・問合せ先】東大和市民会館ハミングホール 042-590-4411 (9:00~20:30)



YAMATO String Quartet

PROFILE



石田泰尚 Yasunao Ishida / Violin
神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年神奈川県フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来“神奈川県フィルの顔”となり、現在は首席ソロ・コンサートマスターとしてその重責を担っている。これまでに神奈川県文化賞、横浜文化賞、芸術奨励賞を受賞。結成時から20年以上参加するYAMATO String Quartet、自身がプロデュースした弦楽アンサンブル“石田組”など様々なユニットでも独特の輝きを見せる。2018年には石田組がNHK-FM「ベストオブクラシック」およびBSプレミアム「クラシック倶楽部」で放送されその熱いステージの様子は大きな反響を呼び、2019年にはEテレ「らららクラシック」で特集が組まれた。2020年4月より京都市交響楽団特別客演コンサートマスターを兼任。2022年6月に初の著書となる「音楽家である前に、人間であれ！」を刊行。2023年には石田組のアルバム『石田組 2023・春』、『石田組 2023・夏』を連続リリース。使用楽器は1690年製 G.Tononi、1726年製 M.Goffriller。
公式サイト <http://musiciansparty.jp/artist/ishida/>



榎戸崇浩 Takahiro Enokido / Viola
1988年名古屋市長柄里高校音楽科にヴァイオリンで入学。第44回全日本学生音楽コンクール名古屋大会第1位。92年東京音楽大学特待生としてヴァイオリン専攻で入学。93年摂津音楽祭「トルカリア」コンクール第3位。96年第66回読売新人演奏会に出演。関東主要オーケストラに客演首席奏者として出演。97年に読売日本交響楽団入団、首席代行を務めた。現在は、同団ヴァイオリン奏者として、またアンサンブル奏者、ドラマ、CM、ゲーム等のレコーディング奏者としても活躍している。

1994年に結成されたYAMATO S.Q.は、松尾学術財団の特別奨励金・秋田県大曲市新人音楽祭グランプリ・大阪国際室内楽コンクール入選など受賞歴を重ねてその活動を開始。

NHK-FMリサイタル・ニッポン放送公開録音「新日鉄コンサート」などの経験を経て、澄んだ音色と巨大な響きを持った弦楽四重奏団として個性を確立。世界初録音となるCD「山田耕筰 室内楽全集」、幸松肇氏の「日本民謡全集」の録音により、日本音楽のスペシャリストとして知られるようになる。

2013年からは近藤和明氏のアレンジを武器に、膨大なピアノ作品や映画音楽などクラシックの壁を取り払う企画を開始。中でもジミ・ヘンドリクスやレッド・ツェッペリンなど、ロックの王道を取り上げたプログラムは、ヴァイオリン石田泰尚の他に類を見ないプレイスタイルと合致し、“unlimited”として新しい弦楽四重奏の世界を拓き続けている。

2020年新型コロナウイルスが猛威を振るう中、1ヶ月でベートーヴェン中期・後期全11曲を4回で弾き切るという公演を同日2公演ずつ完奏し、クラシックの弦楽四重奏団としても改めて注目を集めた。2021年・2022年には、ミューザ川崎シンフォニーホール2000席満員の聴衆から喝采を浴び、性別・世代・ジャンルを問わず幅広い人気を誇る弦楽四重奏団として躍進を続けている。

公式サイト <https://yamato4.jp/>



執行恒宏 Tsunehiro Shigyo / Violin
東京藝術大学付属高校を卒業後、同大学に入学。在学中より演奏活動をはじめ、山形交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者に就任、後に楽団コンサートマスターを2006年まで務める。その後2023年7月までバンフィークフィルハーモニア東京(旧東京ニューシティ管弦楽団)コンサートマスターを務める。現在はフリーランスのヴァイオリニストとして国内主要オーケストラのゲストコンサートマスター、東京オペラシティでのリサイタルの他、各地のオーケストラと協奏曲を共演するなどソリストとしても活躍、またYAMATO String Quartetのメンバーとして室内楽も積極的に取り組んでいる。これまでに、浅川 多美子、鷲見 康郎、澤和樹、小林 健次の各氏に師事。



阪田宏彰 Hiroaki Sakata / Violoncello
国立音楽大学卒業。YAMATO String Quartet代表。YSQでは弦楽四重奏の世界を無限に広げている“unlimited∞”を企画し、2010年より編曲の近藤和明氏の協力を得てヴァイオリニスト石田泰尚の唯一無二の個性を活かしたプログラムを量産してきた。多くのグループでリーダーを務め、個性的なメンバーの特質を生かしたプロデュースを得意とする。喜多直毅& Tangophobicsのメンバーとしてのタンゴの経験や、ムジカコがねいのリーダーとして落語家立川小春志(こはる改め)氏との共演など、幅広いジャンルに活躍の場を広げている。近年はオーケストラとの共演やリサイタルなど、ソリストとしても活躍している。オーケストラの世界では、群馬交響楽団・日本センチュリー交響楽団・仙台フィルハーモニー管弦楽団・神奈川県フィルハーモニー・山形交響楽団・東京シティフィルハーモニー管弦楽団などの客演首席奏者を務めてきた。桜美林大学非常勤講師。

東大和市民会館 ハミングホール

〒207-0013 東京都東大和市向原6-1
電話：042-590-4411 (代表9：00～20：30) 毎週月曜休館 祝日の場合は翌日休館

ハミングホールへのご来館は

- 西武拝島線東大和市駅(高田馬場駅より急行で32分)より徒歩約9分
 - JR立川駅北口から西武バス東村山駅西口・イオンモールむさし村山・南街・芝中団地行きバスで「南街入口」下車徒歩2分
 - 多摩モノレール上北駅から『ちよこバス』(内回り)で「ハミングホール」下車
- <車で来館される方へ>
地下有料駐車場をご利用ください(駐車台数60台) 料金：30分につき100円/上限500円

